

としょかんだより

(大村城南高校図書室：阿比留)

長く続いた残暑も和らぎ、朝晩は寒くなり、秋らしくなりましたね。
 昼と夜の気温差が大きいので、体調を崩さないよう気をつけてください。
 さて、秋といえば、食欲の秋、スポーツの秋、勉強の秋…いろんなことをするの
 にちょうどいい季節です。
 図書館にはたくさんの本が、みなさんが手に取ってくれるのを待っています。
 秋の夜長に読書を楽しんでみてはいかがでしょうか？

9月の貸出し冊数

クラス	冊数	クラス	冊数	クラス	冊数
1年1組	8	2年1組	7	3年1組	30
1年2組	0	2年2組	10	3年2組	9
1年3組	19	2年3組	1	3年3組	4
1年4組	6	2年4組	1	3年4組	25
合計	33	合計	19	合計	68



なぜか合計冊数が去年の9月の3分の1冊…(T▽T)☆

「城南生のおすすめの一冊」のポスター制作中!

図書委員が作りました

今年の城南祭では、「心に響くこの一冊」という展示コーナーを設けます。
 そこで、まずは図書委員が各自心に響く一冊を選んでポップ作りをすることに。
 みなさんにも、「心に響くこの一冊」ということで用紙に書いてもらいます
 ので、よろしくお祈りします。

また、10月27日から11月9日は「読書週間」です。
 図書室では「長崎県の高校生にすすめる本」ということで本の展示します。



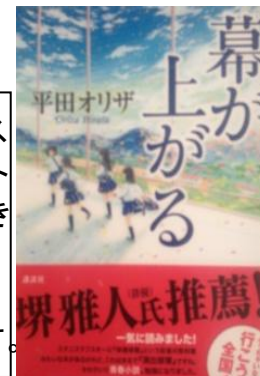
読書の秋

☆スポーツ・文化の秋



『風が強く吹いている』

箱根駅伝を舞台にしたスポーツ小説。ポロアパートに住む学生10人が、突き動かされるようにして箱根駅伝に挑戦していくという爽快なストーリーです。



『幕が上がる』

高校演劇部を舞台にした青春小説。ストーリーは、地区大会で敗れ悄然とする演劇部員たちの姿から始まります。リアルなあまりにワクワク

☆食欲の秋『和菓子のアン』



デパ地下の食品売り場を舞台にした楽しい連作短編集。和菓子に関するうんちくや和菓子の買い方についての謎解きストーリーもあるといった具

『みをつくし料理帖』



江戸の料理屋「つる家」で腕を振るう少女、滯り逆境にあっても常に希望を持ち続ける。料理小説のようで、人の温かさが心に染みる人情小説でも

☆考える秋『四日間の奇蹟』



脳に障害を負った少女とピアニストの道を閉ざされた青年が山奥の診療所で遭遇する不思議な出来事を描く癒しと再生のファンタジー。

『とんび』



男手一つで息子を育て上げた、父と子の半生を描いた物語。家に帰ったら、もっと親孝行しよう。そんなことを思わせてくれる作品です。

司書のつぶやき。。。

我が家の保育園組の運動会が無事に終了!! かけっこでは、次男は最後の追い抜きで1等賞、娘はフライングしての1等賞(笑)。年長さんの次男は、よさこい踊りをかっこよくきめ、娘は、はなかつぱダンスの間中ずーっと身動き一つせず目を閉じて現実逃避…(笑)。私もクラス対抗障害物リレーに出場し1等賞(^o^)/。こんな感じで運動会を終え、帰宅後はみんなでお昼寝…zzzz
 今年の運動会は、笑い感動の運動会でした(^・^)